

AIRHEADS通信

vol.

69

“エクスペリエンスという評価軸” が意味するものとは？ APAC Atmosphere 2018探訪記【第二回】

平素より「Airheads通信」をご愛読いただき誠にありがとうございます。
11月よりパートナーSE配属となりました、新入社員の小笠原がお伝えいたします。

朝晩の肌寒さに、布団が恋しい季節となってまいりました。
まだまだ夏の余韻に浸っていたい私は、現実逃避という名のもと、
社会人初めての長期休暇をバリ島（インドネシア）で過ごしてまいりました。

初めてのバリ島で過ごした3日間は、まさに夢のようでした！
日本からバリへの直行便は7時間ほどですが、
あっという間に着いたと思ったら、感じの良いホテルマンのお出迎え。

素敵なホテルで、最高に気持ちいいマッサージも受けちゃったりして！

写真にあるようなとってもラグジュアリーなバーから、
美味しいオリジナルカクテル片手に夕日を眺める。

なにより、どれもこれもリーズナブルなんです！



簡単に行けて、ハイクオリティのサービスをお手頃価格で体験できるバリ島。
簡単、ハイクオリティで、低コスト...おお、まるでAruba IAPみたいではないですか！

はい、きた！仕事病...

どうしても毎日Arubaのことばかりで、すぐにそういう発想になってしまう自分に反省。
今度の長期休暇には社名の由来になっている「アルバ島」に行ってみたいなあ...

長期休暇から帰ってきて早々、次の休みが待ち遠しい、小笠原がお伝えしました！

“エクスペリエンスという評価軸”が意味するものとは？ APAC Atmosphere 2018探訪記【第二回】



前回に引き続き、タイで開催されたAPAC Atmosphere 2018についての話題をご紹介します。体験が重要だと改めて認識した大輔と美咲、最後にはArubaユーザーが集まる「Networking NEXT」の話題も。APAC Atmosphere 2018に参加できなかった美咲が、次回こそ参加を誓う。



大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。



美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。



ディーン

D&W社のシステム部門に在籍する留学生・インドネシア人。ネットワークやセキュリティのスペシャリストながら、日本の文化に傾倒、大輔や美咲よりも日本のカルチャーに詳しい。



大輔さん、前回に引き続き、タイで行われた「APAC Atmosphere 2018」の話、もっと聞かせてくださいよ。



いいよ、もちろん。どのあたりの話をしたっけ？アユタヤの話はした？



アユタヤ遺跡のことですか？
まあタイの世界遺産といえばアユタヤは大きいですもんね。



そうそう、行ってきたよ。ツアーをチャーターしてさ。





どうでした？私は学生の時にいったことがあるんですけど。



いや、人がとにかく多いね。でもツアーガイドの人が日本語堪能で、ちゃんと歴史も含めて教えてくれたので楽しかったよ。涅槃仏なんかも見たいし。



いいですよね、私も寺社仏閣ってとっても好きなんですよ...って違いますよ、イベントの話です！



ああ、イベントね。2日目は、Aruba CTOのパーシャ・ナラシムハが登場して、架空の企業で起こる課題について、Arubaでどう解消できるのかをたくさん紹介していたね。



ユーザー視点に立ったアプローチでとても分かりやすかったデスよね。



なんか前回も同じアプローチだったような。これって定番なんですかね。



たぶん定番になっているのでは？でも自社のソリューションを架空ながら実際のビジネスシーンで分かりやすく紹介してくれるのはいい手法だと思うけどね。



お、大輔さん、まともなこと言いましたね。



そりゃー、僕だって遊びで出張したわけじゃないんだから。



え？ ほぼ遊びでしょ？



う、いや。まあそこは置いておいて。



で、2日目以降はどのあたりが面白かったですか？



印象に残っているのは「無線やネットワークは、これからはエクスペリエンス系の評価軸に変えていくべき」って言っていたことかなあ。
ようは体験がとっても重要で、素晴らしい体験ができてこそネットワークの価値になるというコトだと思うんだけど。



それだけエクスペリエンスということが重要になっているんですね。



“エクスペリエンス・ファースト・プラットフォーム”なんていうワードも飛び出したくらいデスからね。



あと、Airwaveでネットワークのトポロジが表現できる新機能の話をしていたな。スイッチやコントローラ、APなどがどう接続されているのかが分かりやすく可視化できるのはいいね。



そういう新しい機能も紹介されていたんですね。



コアスイッチの8320なんてものも紹介されていたけど、単に従来の仕組みを積み上げたのではなく、新しく一から設計されたスイッチで、今後のロードマップを見据えた形で開発されたって言ってたね。
データベースセントリックな製品だって。



いろいろ新しい話題もあるんですね。



具体的なセッションもいろいろ参考になりまシタよ。ClearPassのデプロイメントやメンテナンスについても参考になりまシタし、SD-Branchのアーキテクチャも改めて学ぶことができてよかったと思っています。



あと、やっぱり話題だったのがCapeのソリューションね。分散したネットワークでも管理者がユーザー視点でネットワーク評価ができるソリューションだからね。



オンプレでもクラウドでも、いろんなロケーションでワイヤレス、ワイヤードが確認できるようになりますから、エクスペリエンスを考えるとぜひ入れておきたいものの1つです。



セッション開始直後から質問が飛んでいて、段取りが狂っちゃうので“先に説明させてください”なんて登壇者が言うぐらい盛況だったもんな。



ユーザー視点でネットワークの状況が可視化できるのは、管理者からも求められているわけですね。



あ、あと、あれね。3日目の最後に行った「Networking NEXT」というユーザー会のようなイベント。



ああ、すでに日本で2回ほど開催されていたやつですよ。今回はタイで開催されたんですか？



そうそう、僕は出たことなかったけど、「APAC Atmosphere 2018」の流れでそのまま参加したんだ。でも参加してよかったよ。





そんなにためになりました？



そりゃそうだよ。実際のユーザー同士の交流ができるので、生々しい話もたくさん飛び出す場になるからね。
Arubaとしては聞きたくない部分もあると思うんだけど。



それはぜひ聞きたいですね。



まあいい意味で盛り上がったイベントだったよ！



いや、本当にうらやましい。今度開催するときは誘ってくださいよ。



もう来年はオーストラリアで開催するって発表されてたよ。
いずれお声がかかるんじゃない？



オーストラリア！！次こそは絶対行こうと。

==== 【おしらせ】 =====

Airheadsアカデミーシーズン2の動画を公開しました！
下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.it-ex.com/distribution/securitynetworksolution/arubabiz/airheads-japan/>

====

バックナンバー

- ▼ 見えるから解決！無線LANトラブル1 うまくつながらない (vol.1~2)
- ▼ 見えるから解決！無線LANトラブル2 遅くなったように感じる！ (vol.3~6)
- ▼ 予知できるから安心！無線LANトラブルの回避 トリガー設定編 (vol.7~10)
- ▼ コントローラ内蔵APが現場を救う！無線LAN導入のススメ (vol.11~21)
- ▼ 認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ (vol.22~25)
- ▼ Office 365/Skype for Businessによるワークスタイル変革に最適な無線LANの勘所 (vol.26~28)
- ▼ パブリックに出せないインフラに俊敏性と拡張性を実現、フレキシブルキャパシティ (vol.29~31)
- ▼ それ選んじゃダメなの！？後悔しない「クラウドWi-Fi」選びの視点 (vol.32~34)
- ▼ WannaCryの対策がワカラナイ... HPE Aruba的ランサムウェア対策のススメ (vol.35)
- ▼ 失敗事例に学ぶクラウドWi-Fiの落とし穴 大輔が見た真実 (vol.36~37)
- ▼ 大輔的シリコンバレー見聞録 (vol.38~40)
- ▼ もう取り寄せた？無料入手「HPE Networking製品カタログ」がすごい件 (vol.41)
- ▼ “犯人は無線”冤罪を証明するClarityって何？ (vol.42~43)
- ▼ 大輔が行く！マカオ「APAC Atmosphere 2017」ルポ (vol.44~46)
- ▼ 慶應義塾大学が5種類のAPを使い分けるわけ...事例探訪 (vol.47)
- ▼ IoT時代のネットワークづくりに貢献「ArubaOS 8」って何がスゴイの？ (vol.48)
- ▼ 今年の学びを総決算！リーナ通信2017年振り返り (vol.49)
- ▼ 大輔的シリコンバレールポ (vol.50~54)
- ▼ “SDNその先へ” (vol.55~58)
- ▼ クラウドWi-Fi事例探訪 (vol.59~60)
- ▼ 再考すべきLANスイッチ選択 (vol.61~62)
- ▼ 「Airheadsアカデミー」体験記 (vol.63~64)

- ▼ Aruba本社研修レポート (vol.65~66)
- ▼ 漫画とフローチャートで最適なLANスイッチ選びを支援！LANスイッチ選びのススメ (vol.67)
- ▼ APAC Atmosphere 2018探訪記 (vol.68~)

バックナンバーは、下記サイトにて公開しております。

<http://h50146.www5.hpe.com/products/networking/mailmagazine.html>

※最新版が掲載されていない場合もありますが、随時掲載して参りますので後日ご確認ください。

お問い合わせ

配信停止は[こちら](#)まで。

各種お問い合わせは[こちら](#)まで。